

【更生保護特別講座】

開催時間 午前/10時～12時 午後/1時30分～3時30分

		テーマ/講師
第1講	11月1日(金) 午前	依存症について 茨城県立こころの医療センター精神科医 妹尾 栄一 薬物・ギャンブル・アルコールなど身近な依存症について、基礎的な知識を学びます。
第2講	11月1日(金) 午後	覚せい剤事犯者処遇プログラムについて 東京保護観察所統括保護観察官 藤井 淑子 保護観察所で実施されている覚せい剤事犯者処遇プログラムについて解説します。
第3講	11月6日(水) 午前	薬物乱用防止教室 社団法人渋谷区薬剤師会副会長 渋谷区学校薬剤師会副会長 岩下 哲哉 乱用薬物の種類や入手方法等、薬物に対する知識を深め、薬物乱用を防止について学びます。
第4講	11月6日(水) 午後	矯正施設(刑務所)内での薬物指導について 川越少年刑務所首席矯正処遇官(教育担当) 樋口 光平 川越少年刑務所における教育や刑務所内での薬物指導等について紹介します。
第5講	11月13日(水) 午前	薬物依存症の理解と治療 アパリ・クリニック上野院長 山田 幸子 薬物依存から回復するためにはどうすればよいでしょうか。実際に行われている治療についてお話します。
第6講	11月13日(水) 午後	更生保護施設での覚せい剤対象者の処遇について 更生保護法人静修会(荒川寮)補導主任 福田 順子 施設での取組みや特色ある処遇等を紹介します。
第7講	11月18日(月) 午前	薬物問題をもつ家族の理解 臨床心理士 畠山 幸子 薬物依存症者が家族にもたらす影響や回復のために家族ができること等、薬物問題をもつ家族について理解を深めます。
第8講	11月18日(月) 午後	薬物依存症からの回復とは 特定非営利活動法人東京ダルクダルクホーム施設長 幸田 実 ご自身の薬物依存体験と現在に至るまでの経過や実際のダルクの活動などについて紹介します。
第9講	11月26日(火) 午前	被害者支援の動向について 国士舘大学法学部教授 辰野 文理 被害者の受ける被害、被害者支援の進展や刑事司法・更生保護における被害者支援について学びます。
第10講	11月26日(火) 午後	更生保護の課題と方向性 法務省保護局観察課長 吉田 研一郎 更生保護が抱える課題や最新の施策等を解説します。